

着任のご挨拶



小児科医長 押切 貴博

平成27年4月1日付で七尾病院に小児科医長兼療育指導科長に着任いたしました押切貴博です。専門は小児外科で、前任は金沢医科大学病院小児外科でした。金沢医科大学を卒業後、中学・高校が日本大学の附属校であった縁もあり、駿河台日本大学病院、日本大学医学部附属板橋病院で研修しました。医師3年目に金沢医科大学小児外科に入局し、在職中に神奈川県の川崎市立川崎病院外科レジデント（救命救急センター併任）として2年間出向し、外科専門医を取得しました。七尾病院は小児外科の外勤先の1つであり、月曜の通園/日当直、火曜の当直で医局員がお世話になっておりました。外勤時は重症心身障がい者が多い中でどこまで自分の専門領域外の診療をこなせるのか不安に感じておりましたが、いざ着任してみると呼吸器内科、神経内科、消化器内科、外科、内科、そして小児神経の専門家の先生方が快く相談を受けて下さり、すでに円滑に診療が行える体制に整っておりました。当初は小児内科医にならなくてはならないと覚悟を決めていましたが、むしろ小児科と並行して小児外科の専門性を高めて入院患者の気管カニューレや胃瘻チューブ/ボタン、栄養などの小児外科に関わる領域についてさらに知識を深めて行く方が、より重症心身障がい児（者）に幅広い医療、在宅医療支援が行えるようになるのではないかと今では考えています。

さて、私事ですが趣味はスポーツです。中学から始めた剣道はまだ3段です。北陸のレベルの高さに驚いて以来20年も段審査を受けてません。ただ内灘町や河北郡の大会、関西医歯薬剣道大会に下手の横好きで出場させてもらっています。小学生から始めたサッカーでは、高校時代に指導した一人が日本代表にまでなったのが最も嬉しかったことです。現在は大学の理学療法士の先生たちのフットサルサークルで「走れ〜!!」と怒鳴られてます。テニスは月8回ペースで打ってます。7月末にオープンした和倉の24面コートが待ち遠しいですね！最近では、七尾病院野球部に誘って頂きました。富山病院との練習試合で3打数0安打だったのが悔しく、仕事帰りにバッティングセンターで自主トレです。なぜ痩せないのか?? 疑問です。

平成27年4月に七尾市内で3番目、羽咋郡以北では4番目の複数の小児科常勤医がいる診療機関となりました。早々に七尾医師会から、小児救急の当番医の打診があり、この10月から当院でも引き受けさせて頂くこととなりました。関係する病院スタッフにはいろいろな面でご迷惑をおかけするとは思いますが、能登地区の小児と重症心身障がい児（者）医療の一翼を担い、七尾・能登が子供を産み育てやすい街となるよう、夢と使命感を持って一緒に頑張っていきたいと思います。地域に開かれた病院・小児科を目指しています。ご協力とご指導をよろしくお願い致します！！